

星屑

2017年 4月号

No. 505



月夜のカノープスとシリウス

がんばるばい 熊本！ 熊本県民天文台

宇土ロータリークラブ主催
宇土市の仮設住宅居住、子どもの居る世帯向け
「人吉温泉で 星の観察会」 19名+2名
ほぼ快晴で、金星・火星・天王星と冬の星空を観察
イリジウムフレアも見えて、後半は「質問爆発!」のお父さんも



久しぶりにリフレッシュ

宇土ロータリークラブ主催の「星の観察会」は、人吉市の温泉ホテル清流山水花 あゆの里で宴会室と屋上を会場に開催され、参加者は大人12名+子ども7名(計19名) + 旅行社の方2名でした。皆さん熊本地震で被災され今は仮設住宅にお住まいで、子どもの居る宇土市民の方々。宇土ロータリークラブが1泊2日の小旅行にご招待したのです。昼間は人吉の名所をゆっくり観光、夜はホテルで家族そろって美味しい夕食を食べ、さらに星の観察や星空と宇宙の解説も楽しんでいただくという企画です。この夜の人吉は天気予報が良い方向に外れてほぼ快晴、ホテル7階の屋上に3台の望遠鏡を設置して「星の観察会」を初体験して頂きました。

快晴で星空たっぷり!

観察したのは、金星・火星・天王星、オリオン大星雲、シリウス、ベテルギウス、冬の星座など。そして、イリジウム衛星のフレア(大增光)もです。

夕空に明るく輝いている金星が、望遠鏡では鋭い「三日月」の形に見えるのにとっても驚いて、「今見えている月は、空のどこにあるの?」と不思議がったり、オリオン大星雲のポオーツとした光や、周囲にたくさんの星が見えることにもびっくり! 「星の観察」を余り期待していなかった(らしい)家族も大いに驚き、喜んで下さいました。

屋上なので視界が広く、星空を見上げながら冬の的大三角やオリオン座・おおいぬ座・ふたご座など星座の形を解説、質問があったので北極星と北斗七星も説明しました。

イリジウムフレアが見えた！

また、予報時刻（19時37分）前に、「このあたりに注目！」と私が指し示している場所の近くで、イリジウム衛星が暗い状態で見え始め、星々の間をゆっくりと移動して行き、「この星（シリウス）の少し上付近で明るくなる」と予言していたあたりで急に増光し、数秒間金星ほどに明るく輝いてから、またすぐに暗くなっていく様子に、「すごい！」ととても喜びながら「どうしてこんなことが分かるのですか!？」と不思議そうにしていました。

室内での解説も

しばらく観察していたら寒くなったので、一旦室内に戻り「電子紙芝居」で解説。写真を使ってオリオン大星雲の説明をし、「オリオンとサソリ」の星座物語を上演、それから県民天文台と新しい望遠鏡の計画もお話しました。参加した子ども達には「オリオン大星雲」と「馬頭星雲」の写真をプレゼント。もちろんどちらの写真にも読みやすいようにふりがなを振った解説文を付けておきました。

片付けのつらいが・・・

「閉会」の時間になったので、「屋上で片付けをします。でも、もっと星を見たい人はどうぞ」と声をかけたら、数家族が防寒着を着込んでもう一度屋上に戻ってきました。それで、張り切って追加の観察会。シリウスやベテルギウス、オリオン大星雲を望遠鏡で観察してもらったら、先ほどとは違った感想が出てきました。

星までの距離や時間、星がどうやって生まれるか、どうして星の知識が古代から現代まで伝わってきたのか、宇宙と比べると人は小さいが宇宙は巨大で広大だ・・・など、次々と感想を口に出してくれるようになりました。そして、質問も連発されて・・・



屋上では写真を写す余裕がなくて・・・

地球型の惑星を7つも持つ星が発見されたという最新のニュースもご存じでした。

私にとっては久しぶりの「星の観察会」、しかも対象が熊本地震で被災された方々です、会場が初めての場所でもあるしどうなることかと少し心配していたのですが、いやー、とても楽しかったです。

終了後、望遠鏡を片付けて、エレベーターで1階に下ろし、車に積み込んで帰ってきました。

イリジウム衛星の情報を下さった高田さん、ありがとうございました。旅行社の方々にも大変お世話になりました。3月18日（土）にも、もう一度人吉での「星の観察会」が予定されています。

ぼちぼち、再始動ですね

ライオンズクラブ国際協会337-E地区が

熊本地震に全国から寄せられた義援金を使って、熊本県民天文台支援事業を採択

新しい望遠鏡を 発注 されました 西村製作所が製造、2018年2月に完成し 熊本県民天文台に寄贈される予定です

助成が決まりました！

2月の末に、ライオンズクラブより「熊本県民天文台支援事業が採択され、新しい望遠鏡の導入を支援することが決定した」とのお知らせを頂きました。新しい望遠鏡は、私たちが株式会社西村製作所さんと打ち合わせた内容に従って、ライオンズクラブが西村製作所に発注することに決まりました。発注も支払い（10,800,000円）もライオンズクラブ側が責任を持って行って下さるとのことなので、県民天文台は、自分たちが欲しいと希望する望遠鏡を来年2月末頃に寄贈していただくことが決まった、と考えれば良い訳です。

望遠鏡の発注書を郵送しました

「伝達」があった数日後に、ライオンズクラブから西村製作所宛の「発注書」が発行され、手元に届きました。その書類に目を通し写しを取ってから、西村製作所宛に簡易書留で郵送しました（3月1日）。

「発注」を受けて、今度は西村製作所から「注文請書」がライオンズクラブ宛に発送される予定です、今（3/8、水）はその発送を待っているところです。

「請書」が返送されればその時点で「望遠鏡の製造に関する契約が成立」し、来年（2018年）の2月末頃、ライオンズクラブから県民天文台に新しい望遠鏡が寄贈されることが確約されたこととなります。この「星屑」が皆さんの手元に届く頃には望遠鏡の発注手続きは完了していることでしょう。

楽しむ準備を始めよう！

熊本地震で被害を受け、県民天文台は2ヶ月半ほど休台しました。昨年7月から週末の土曜日だけ天文台での一般公開を再開し、出張観察会は曜日にかかわらず可能な限り主催者の要望を受け入れて実施してきました。ですが、受け入れ能力は震災前に比べると低下したままの状態が続いています。

せっかく最新式の高性能な望遠鏡を寄贈していただいただけですから、この嬉しいニュースを生かし、望遠鏡の導入に向けて運営スタッフを質量共に増やしたいですね。

3月11日（土）の夜に開催されるトークアバウト（月例の運営委員会）では、新しい望遠鏡をどのように楽しもうか、話し合いが行われます。皆さん方も、「こんなことをやって欲しい!」など、ご希望がありましたら遠慮なくお知らせ下さい。

☆☆☆☆☆☆ **これからの予定** ☆☆☆☆☆☆

団体向け 「星の観察会」 を 再開しました

☆ 3月18日（土） 「星の観察会」 人吉市の温泉施設で開催！
宇城市の仮設住宅に住む「子どもの居る家庭」をご招待
宇土ロータリークラブが主催

☆☆☆ この頃、各助成金の採否が決定されます ☆☆☆

★ 4月28日（金）、城南公民館講座 「春の星空観察」
城南公民館主催 （県民天文台で開催）

☆☆☆ 6月中に 城南スマートインターが開通予定！ ☆☆☆
ETC専用ですが24時間全車種通行可、3分で古墳公園駐車場へ！

★ 8月26日 土曜日 午後7時30分～午後9時30分
フィールドミュージアムへ飛びだそう
「土星と夏の星座を観察しよう」（県民天文台で開催）

☆ 9月2日（土）、 熊本県環境センター 「星空観察会」
（水俣市の熊本県環境センターで開催）

★ 11月2日（木曜日）（祝日前） 午後7時30分～午後9時30分
「月を観察し写真に写そう」（県民天文台で開催）

☆☆☆ 今年も、たくさんの予定が入りそうです ☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

2018年2月 新しい40cm望遠鏡が設置される予定！
一般公開の運営を応援して下さる方を募集します！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ちよつと一服

Poem & Illustration

三寒四温の季節です。暖かな雨の日の次に震え上がる霜の朝が来たり、4月並みのぼかぼか陽気でウグイスが鳴いている…と思ったら、北風ビュービューの真冬に逆戻り…で、やっと良くなった風邪がまたぶり返しそうな、いやあな予感。作品の締め切りが目の前で、風邪ひいてる場合ではないのですが。

年末年始以来、ずうっと体調不良と締め切りバタバタのおかげで、まともに星空を楽しめず、そうこうしているうちに、南西の空高かった金星が、すっかり西に低くなりました。2月28日と3月1日の、細い月と金星の接近を見損ない、残念。次は明け方の東天を狙うしかありませんね。

さて、冬のダイヤモンドもだんだん西に傾くようになり、春の星座が存在を主張するようになってきました。2月15日には、春の大三角形のスピカの近くに木星と月が並ぶ様子が見られましたよ。いよいよ木星の季節ですね。



東天紅

常世の長鳴鳥が誘っていたのか
時ならぬ ときの声
東の空が赤いのは
夜明けだから ではない
春を告げる乙女の持つ麦の穂に
月と木星が挨拶しているのだ

気にするな
鳴いて 鳴いて 鳴いて鳴き続けて
朝を呼べばいい

ウグイスの初音が響いていた真昼
裸足の春が 確かに
ハコベの上を踏んでいった
密やかに 失われた祝祭の舞のような 香りを残して
冬の後に春が訪れるように 夜の後に朝が来ると信じて
あまりに東の空ばかり見つめているうち
体の中のネジを巻きすぎてしまった

気にするな
長く 長く 長く鳴いているうち
必ず 夜は明ける



By Dio

2017年2月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 3日/4日=75%
一般来台者数 名

総開台日数 4日
会員来台数 名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 1 日 (土)	晴	中島小林 J 艶島小林 J 小林 M 西嶋 高田 中島	3 人	金星、月、M42, M79,ポラリス、M41 熱心な方ですね。金星の写真を撮りに来られました。 月の撮影も楽しめました。リゲル、ベテルギウス、シリウス、すばる 満月の夜カノープスが見えた。めでたしめでたし! Talk About 星屑発送作業・望遠鏡について等いろいろと話し合うが、補助金が決まらないことにはなんとかも…
1 8 日 (土)	晴	中島 高田 小林 J 小林 J 中島	4 人	金星、火星、天王星、M42, シリウス、ベテルギウス、リゲル、M41、すばるなど ISS も 風がやや冷たかったけれどもまずまずの天気 ISS 撮影 エンケ彗星撮影
2 5 日 (土)	曇り時々晴	小林 J 高田 小林 J 艶島	8 人 1 9 人	イリジウムフレア、金星、リゲル、ベテルギウス、M41,M42 雲が多く見えが悪かった。 火星と天王星、エンケを写すが〇〇氏が来て曇った 人吉市で観望会 詳しくは記事参照
2 7 日 (月)	晴	艶島	0 人	ACアダプターのテスト 35cmACF を動かしてテスト。コネクタの形状が悪く架台の回転で外れそうです。後日パーツを入手してから改修します

望遠鏡募金への協力ありがとうございました!!

望遠鏡の発注をすることができました

昨年8月から始めた望遠鏡募金ですが、全国からたくさんの方のご協力を頂いています。この募金活動を進める中で、地元城南町ライオンズクラブからの推薦でライオンズ国際クラブ337-E地区（熊本県内のライオンズクラブの連合体）に望遠鏡再建のための支援の申請をしました。その後、たくさんの方のお骨折りで全国から熊本のライオンズクラブに寄せられた義援金の中から望遠鏡代金を支援していただけることに決まりました。申請書や説明の中でも大きな支えとなったのが、全国から寄せられた募金でした。これだけたくさんの人たちからの支援を得ることができるということは、大きな信用となりました。

さらに、完全なボランティアで、会員の会費で運営されている天文台ということも決定に至る大きなポイントとなったとのこと。多くの子どもや地域の人たちへ笑顔を届ける活動ということも評価されました。地震で住民の気持ちが暗くなりがちな今だからこそ、私たちの活動をしっかりとサポートしたいといわれています。

思えば35年前に天文台を建設するときも、地元城南町の町民の方々からたくさんのお金を頂き、望遠鏡は今回と同じくライオンズクラブからの寄付で購入しました。その感謝の気持ちとして一般公開を毎晩13年間続けてきたのです。その後は週に3日の公開を続けていますが、昨年の熊本地震以来週に一回だけの公開となってしまいました。

今回新しい望遠鏡が来年には完成します。またこれからも一般公開を続けて、更に発展させていきたいと思っております。

望遠鏡募金にご協力いただいた全国の皆さん、本当にありがとうございました。これからも応援よろしく願いいたします。

最近少しずつですが、暖かい日も出てきましたね。秋に植えていたチューリップの球根も、いつの間にか芽が出ていました。誰も教えないのに、植物達はちゃんと季節の移ろいを判っているんですね。冬の後には春が来る。もうすぐ、あの地震から一年。天文台も次に向けて、少しずつですが動き出しました。それにしても、目が痒い～！！

☆ 4月の天文現象 & 行事 ☆

- 1日(土) 水星が東方最大離隔(19:18 -0.1等、視直径07.5")
アルデバランの食(福岡:暗縁から潜入 18:33→19:45)
- 4日(火) 上弦(03:39)
清明(せいめい…春の日射し強く、全てのものが清く澆刺としてくる時期)
- 6日(木) 土星が留(14:21)
- 8日(土) 木星がおとめ座で衝(20:40 -2.5等 視直径44.3")
トクアバウト(20:00~ 変更の場合あり)
- 10日(月) 水星が留(10:19)
- 11日(火) 満月(15:08)
- 13日(木) 金星が留(08:39)
- 14日(金) 天王星が合(20:15 5.9等、視直径03.4")
- 16日(日) カシオペア座R星が極大(4.7~13.5等 周期430日)
- 18日(火) オリオン座U星が極大(4.8~13.0等 周期368日)
- 19日(水) 下弦(18:57)
- 20日(木) 水星が内合(05:32 5.7等 視直径11.7")
穀雨(こくう…春の雨が穀物を潤す時期)
- 22日(土) 4月こと座流星群が極大
- 26日(水) ケンタウルス座T星が極大(5.5~9.0等 周期91日)
新月(21:16)
- 30日(日) 金星が最大光度(06:24 -4.5等 視直径38.5")

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2017年4月号 通巻505号
 発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
 熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台
 TEL 0964-28-6060
 振替口座 01700-5-105697
 NPO熊本県民天文台事務局
 天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp
 メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで